

資料 3－2

第 2 回 府中市基地跡地留保地利用計画検討協議会対応状況

No.	対象		指摘・提案内容	対応状況
	資料番号	箇所		
1	－	－	公共主体の機能について、「公共施設管理の大きな考えとして、本留保地をどのような施設で活用したいか」たたき台を示すこと。	今後のゾーニングの具体的な検討までを目途に、市で公共利用についての考えの整理を進めています。
2	－	－	民間主体の機能について、市としてどのような特徴を持つ施設が必要かを示すこと。	「資料 3－4 土地利用類型について」において、市として本留保地全体で創出したい目的を絞っていきます。今回の協議会でご意見を頂き、次回以降の協議会で決めていくことを考えています。
3	2－2	全般	「議論が必要であるとする公園緑地」、「大きな面積を要する商業施設と住宅」について、どういう特徴や狙いを持つていくのかを整理して示すこと。	公園緑地については、 <u>No.1</u> の公共利用における市の考えの整理の中で検討を進めています。今回従来の利用計画を見直すことから、緑や公園緑地についての考えも整理します。また、特徴や狙いについては、 <u>No.2</u> の中で検討します。
4	2－3	4 本市が抱える課題	「本市が抱える課題」について、特に府中市において優先的に解決すべき課題を示すこと。	<u>No.2</u> と合わせて検討します。 具体的には、本検討における判断材料の一つとして、本市が抱える課題を考慮します。
5	2－3	5 留保地利用において留意すべき事項	周辺道路のアクセスについては、ゾーニングと合わせての検討が望ましい。道路の課題について、どういう問題を解決すべきかを、図として示すこと。	「府中基地跡地留保地利用における道路の課題について」として、前回お示した本課題を図上でお示しします。